

---

# F a t e / Z E R O 兄貴伝説

ガタきり

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

F a t e / Z E R O 兄貴伝説

### 【Nコード】

N 9 6 4 2 Y

### 【作者名】

ガタきり

### 【あらすじ】

これは、ただ兄貴が兄貴による物語。

ちなみに、元になったのは同じ学校の後輩です。

ゲイではありません。

作者は初心者です。

それは、始まり

ここはとある国

そこは、戦争がよく行なわれていた

少女 「もう……こんな戦争イヤだ!!」

少女は、スナイパーライフルを持ちながらそういった

戦争が起こるきっかけは国を広くするためである。

敵兵 「へへへ、嬢ちゃん……恨みはねえけど死にな……」

少女 「ひっ……!!」

そう言うと、敵兵はハンドガンを腰から抜き少女にハンドガンをつきつけた

敵兵 「遺言は……」

少女 「この世に正義の味方なんて……いないのよ!!!!!!」

敵兵 「その通りだ……じゃあな」

といい、ハンドガンの引き金を引こうとしたときだった

ダン!!!!

敵兵 「は……俺の……腕が……」

敵兵の腕がいつのまにか斬れていたのであった

兄貴 「女の子を虐めるってのは――――、俺以外やつちやいけ  
ないんだぜ……」

そう言ったとき、彼は敵兵の前にいた

兄貴 「お前は、やちやいけねー事をした……死刑だ」

そういったとたん、敵兵が兄貴に食われたのであった

兄貴 「これにて一件落着だ」

これが、兄貴伝説の始まりだった

それは、始まり（後書き）

駄文でしたが読んでくれてありがとうございます

兄貴死す・・・・・・・・(前書き)

駄文です

兄貴死す……

ここは、戦場

戦争＝殺し合い

兄貴 「ここは、俺に任せろ……」

少女 「けど！！一万人の敵をあなた一人で倒せるの！！！」

兄貴 「俺を誰だと思ってる……」

少女 「だけど！！例え能力神のクラスのあなたでもあの人数じゃ倒せないわよ！！！」

兄貴 「倒せるさ……倒せなかったら能力王の名が廃る」

少女 「そんな無理よ！！！」

兄貴 「やばい！！見つけた速く逃げろ！！！」

少女 「え……そんな突然いわれても！！！」

兄貴 「仕方ない、その岩にでも隠れとけ……」

少女 「うん……」

さて、あの大群をどうしようか……己の誇りにかけてあの少女を救わねば

今、俺が使える能力は・・・「生産と破棄」 「能力奪取」 「想像具現化」 「十枚の赤黒羽」

これだけあれば十分か・・・

敵兵達「敵は二人で一人は逃げた！！今なら潰せるぞ！！！！！！」

（戦闘終了後）

ふ・・・右手を失ったか・・・

そつだ、彼女は無事なんだろうか・・・

そう思い、岩の後ろまで歩いてみると・・・敵に捕まってる彼女がいた

敵1 「へへへ、こいつがどうなってもいいのか？」

兄貴 「単刀直入で聞く・・・俺にどうしろと？」

敵2 「簡単な事だ・・・自殺しろ・・・」

兄貴 「自殺か・・・いいだろう、死ねばそのことを開放しろよ・・・」

敵1 「俺は約束は守るタイプだから、大丈夫だぜ」

兄貴 （腹に自分で生産した剣を刺して）「ちゃんと・・・そのことを開放しろよ・・・」

敵1 「ああ、ほらよ!!！」

そう言つと、敵は少女の首を剣で斬りおとした

兄貴 「や……約束が違う……」

敵1 「敵の約束なんざ、聞く奴なんざいねーよ!!！」

そうか、俺はだまされたのか……もし、また、新たな人生があれば……この子見たいな子を救いたい!!!

そう、願いかれが死んでいった

兄貴死す・・・・・・・・(後書き)

駄文でした、すみませんでした

そして、**聖杯戦争（前書き）**

駄文です

## そして、聖杯戦争

気づいたら俺は、知らない蔵で二人の人間(?)に見られていた

? 「雁夜よくやった……」

どうやら、俺は召喚された用だ……なら、俺はこの世界を救おう……

俺の能力 「意思送受信」を使う時が来た……

主 (そなたが俺の主人か?<sup>マスター</sup>)

雁夜 「は……」

主 (だから、そなたが主人か?<sup>マスター</sup>)

そう聞くと、雁夜が首を縦に振る

主 (その隣にいるミイラは仲間か?)

雁夜 (縦に振る)

? 「なにをしておる、雁夜」

主 (敵か?)

雁夜 (首を縦に振る)

主 (では、倒そう・・・)

その意思を送った瞬間、召喚したサーヴァントの背中から、白い翼が出てきた・・・

? 「ぬうー!!急に体が・・・・・・・・ぐおー!!!!!!」

そっいい、残しミイラ(?)は消えた・・・

次回に続く

そして、**聖杯戦争（後書き）**

駄文でした

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9642y/>

---

F a t e / Z E R O 兄貴伝説

2011年11月29日23時52分発行